

成田市公設地方卸売市場運営審議会会議録

1 開催日時

令和3年5月28日（金） 11時00分から11時40分まで

2 開催場所

成田市飯仲4番地2

成田市公設地方卸売市場 管理事務所2階会議室

3 出席者

（委員）

岩澤貞男委員、宇野澤省二委員、鈴木良信委員、小泉嘉美委員、廣野安弘委員、小宮山四郎委員、田邊和利委員、神谷隆一委員、柿澤利行委員、藤野真里子委員、淵田和子委員

（事務局）

小泉一成市長、荻原幸夫部長、金光公太場長、河野雅祐主幹、須向範之係長、押田浩樹副主査、飛田恒介主任主事

4 議題

- (1) 新市場関連棟の整備について
- (2) 成田市公設地方卸売市場経営戦略の策定について
- (3) その他

5 議事（要旨）

- (1) 新市場関連棟の整備について

新市場における関連棟の整備については、現市場から新市場への移転を希望する関連事業者の出店を前提に、現市場の関連棟を運営している株式会社成田総合流通センター（以下「流通センター」という。）が整備することで調整を図ってきたが、移転を希望する関連事業者より、市で新市場の関連棟を整備・運営して欲しいとの嘆願書が提出されるなど、前提としていた移転を希望する関連事業者の取りまとめが進んでいない状況であることから、移転希望者のための受け皿を整備することにより関連棟機能の円滑な移転と新市場の補完的機能を果たすという当初の目的が達せられていないものと判断し、今後は市が関連棟を整備する方針であることが報告され、採決の結果、賛成多数で可決された。

- (2) 成田市公設地方卸売市場経営戦略の策定について

市民への生鮮食料品等の安定供給という卸売市場としての役割を果たしつつ、地方公営企業として将来にわたって安定的に事業を継続していくため、目指すべき姿と方向性を定めた令和3年度から令和12年度を対象期間とする中長期的な基本計画であ

る成田市公設地方卸売市場経営戦略を策定したことが報告された。

(3) その他

岩澤会長から、成田空港の東側に位置する新市場への周辺住民の期待は高まっていることから、新市場が成田市にふさわしい市場になるよう取り組んでいただきたいとの要望があった。

6 委員質疑応答

議題(1) 新市場関連棟の整備について

神谷委員(流通センター)

- ・ 整備が遅れたことは申し訳ないと思っているが、これらはコンサルタントの提案を受け集客施設棟との一体整備を検討したこと、途中で地盤改良が必要であることが判明したこと、さらには新型コロナウイルスの影響で場内事業者が移転を悩んでいたことなどが原因であり、すでに整備に係る費用も発生していることから、もう少し議論をさせていただく時間が欲しい。

柿澤委員(成栄会)

- ・ 関連棟の問題は3年間続いている。ここ2年間は、成栄会としては流通センターの対応を丁寧聞いてきた。ただ、昨日の流通センターの説明会の中で関連棟の移転希望者は27社中、2社と聞いた。このため流通センターに整備は難しいと考える。関連棟を市が整備すれば希望が持てる。

金光場長(事務局)

- ・ 流通センターからの要望に対しては、関連棟の位置の変更や、その周辺の整備など市としても可能な限り対応してきたが、流通センターが関連棟を整備するための大前提である関連事業者の取りまとめが進んでいない状況であることから市が整備する方針へ転換することとした。

小宮山委員(成田青果卸売協同組合)

- ・ 我々事業者は、新市場は関連棟と同時オープンが条件であると要望しており、関連棟ができればどちらが整備しても良いと考えている。話を伺っていると、期限を区切っていたにも関わらず、その都度対応が延びていたとのことなので、この辺りで結論をつけていただきたい。

鈴木委員(成田市農業協同組合)

- ・ 生産者の代表であることから、円滑に移転して展開することを切に願う。

藤野委員(消費者の代表)

- ・ 同じ敷地内で分けて整備するのではなく、全体をまとめて一者で整備した方が円滑に進むと思う。また、事業者が喜んで移転してもらえる方法が良い。

議題（２）成田市公設地方卸売市場経営戦略の策定について
質疑無し

議題（３）その他
質疑無し

7 傍聴

傍聴者 10名

8 次回開催日時（予定）

未定